

富山市早生樹活用協議会（富山県富山市）

R6補正
R7当初

30

背景・課題

荒廃農地等を活用して、早生樹等（そうせいじゅ：早く成長する樹木、ヤナギ類）の栽培実証を行うことで、荒廃農地等の解消など、地域課題の解決を目指す。その成果を各地域に展開することで、中山間地域での地域循環共生圏の構築につなげる。

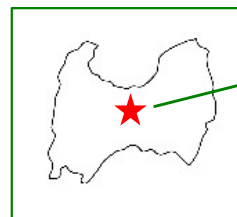
成果目標

目標年度：令和8年度

- 耕作放棄地においてヤナギ類の栽培から収穫までを行い、実証作物の単収10トン/1ha以上を目指す。
- 収穫したヤナギ類を燃料として受け入れる木質バイオマス発電施設を1社以上確保し、燃焼実証を行う。
- 富山県内におけるヤナギ類5種類から各種の優良系統を選抜する。

主な取組内容

- 他県で優良系統として選抜済みのオノエヤナギを基準として、富山県内で採取・選抜したヤナギ類の優良系統が、本地域の荒廃農地等で植栽・生育・収量の確保や木質バイオマスの燃料原料としての生産性が確保可能か検討。
- ヤナギ類が木質バイオマス燃料として、木質バイオマス発電施設での利用の可能性を検討するため燃焼実証を実施。
- 検討会を開催（4回/年）し、栽培実証や燃焼実証の成果をとりまとめ、今後の横展開の方法等を検討。



富山市

構 成 員

富山市、（株）富山環境整備、
富山県、富山森林組合

品 目

—



圃場に植栽されたヤナギ



サトウキビ用
ケンハーベスタを
使用しての収穫
（ヤナギ類2年生）

収穫したヤナギは、
自然乾燥後に燃焼試験を
実施。

3.5cm

25cm



今後の取組

選抜した多収量の優良品種を、収穫跡地に植栽する。また、当年度の収穫は2年生のヤナギ類を対象に行ったが、次年度は3年生を対象とする。さらに、新たに植替え作業の省略と単収増が見込める萌芽更新に取り組む。

問い合わせ先

富山市早生樹活用協議会（事務局：富山市農林水産部森林政策課）
〒930-8510 富山県富山市新桜町7番38号

TEL：076-443-2019 Mail：sinrinseisaku@city.toyama.lg.jp